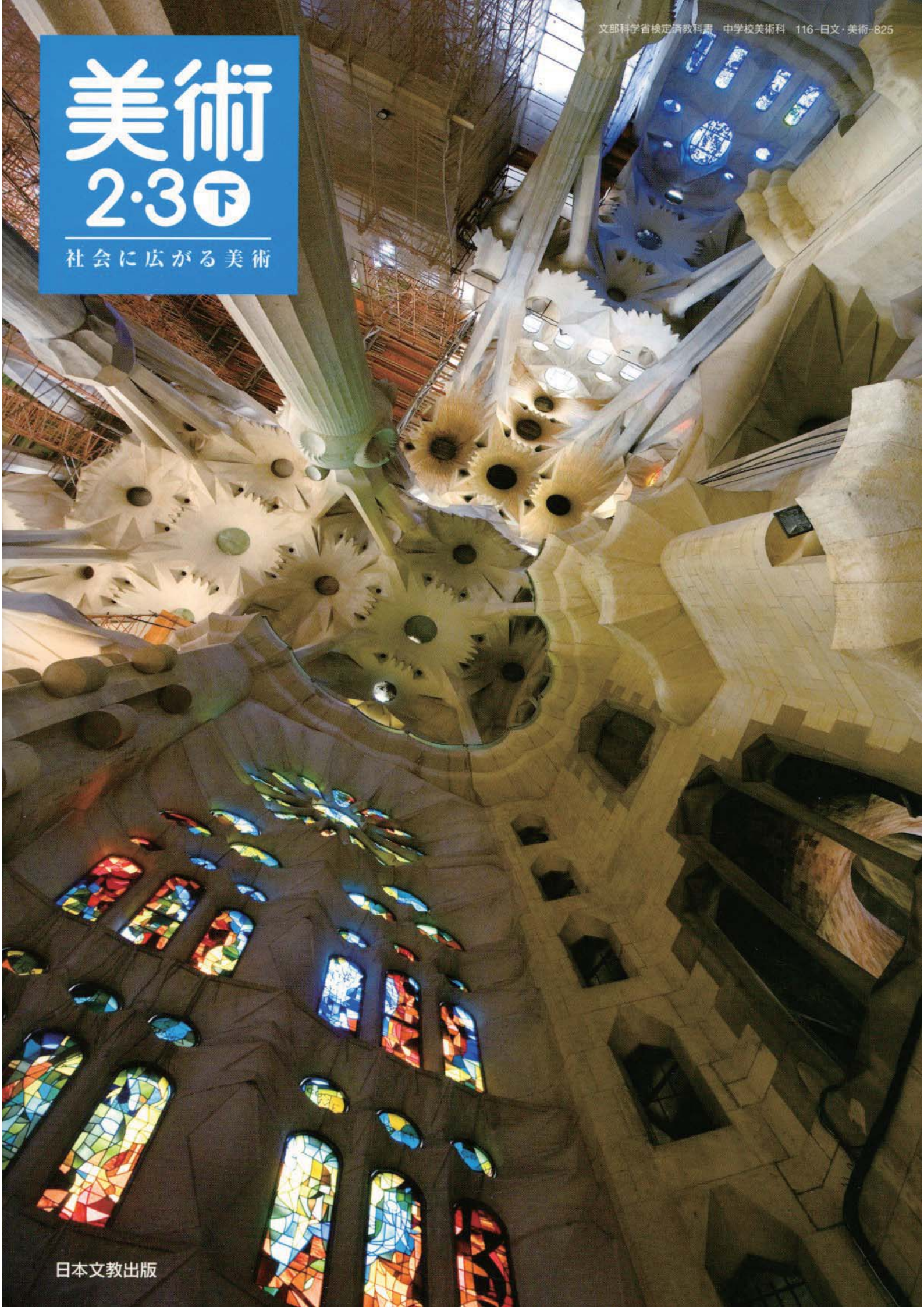


美術

2・3 下

社会に広がる美術





9784536101059



1924370000004



●表紙

サグラダ・ファミリア聖堂(世界遺産) 1883-
アントニ・ガウディ [スペイン・1852~1926] スペイン

華麗な装飾のこの大聖堂は、バルセロナの街のシンボリックな存在です。ガウディの死後も建設は引きつがれ、完成まであと100年から200年はかかると言われています。

POINT

ガウディの建築とともに暮す人々の思いを、想像してみてください。

参照 文化遺産を守る⇒P.40~41



●オリエンテーション (P.2~3)

メリープロジェクト [「創造公園渋谷」 in flower festival より] 2010
水谷孝次 [愛知県・1951~]

傘にプリントされた笑顔の写真は、阪神淡路大震災、インドネシア・スマトラ島沖地震、中国・四川大地震の被災地などの子どもたちを撮影したもの。子どもたちの明るい笑顔は、見た人たちにも笑顔を届けます。

美術2・3下 社会に広がる美術

116 日文 美術 825

平成23年 月 日 印刷
平成23年 月 日 発行
平成23年3月9日 検定済

■定価

文部科学大臣が認可し官報で告示した定価
(上記の定価は、各教科書取次供給所に表示します。)

■監修者

花篤實 新井哲夫 中村晋也

■小中連携特別監修者

藤江充 岩崎由紀夫 水島尚喜

■代表著作者

春日明夫 長田謙一 大橋功
小泉薫 小澤基弘 泉谷淑夫

■著作者

大澤晃 岡本康明 金子一夫
川合克彦 鈴木康広 田島達也
鉄矢悦朗 中平千尋 永守基樹
中村みどり 福本護一 丸山圭子
数陽介 山本幹雄 天形健
石原昌一 宇田川宣人 遠藤賢太郎
佐藤賢司 佐藤哲夫 清水正和
竹原裕 辰巴文一 永井運一
蛭田二郎 前村晃 山本朝彦

■資料提供・協力

アイヌ文化振興・研究推進機構 朝倉アトリエ 飛鳥園
アマナイメージズ 大関雄次郎 浦上蒼穹堂 キッチン ギャラリーためなが
草間彌生スタジオ Greene Naftali Gallery, New York
(財)岡本太郎記念現代芸術振興財団 サッポロビロカコタン 資生堂
(社)北海道ウタリ協会札幌支部 竹中工務店 TAKE NINAGAWA
TNMイメージアーカイブ DNPアートコミュニケーションズ
Droog Design NAP建築設計事務所 西村画廊
beacon art studio PPS通信社 便利堂 水谷事務所
ミュゼ浜口隆三・ヤマサコレクション 柳原茂光 ユニフォトプレス
養老公園事務所 渡邊木版美術画舗

■発行者

日本文教出版株式会社
大阪市住吉区南住吉4-7-5
代表者 佐々木秀樹

■印刷者

西口印刷株式会社
大阪市住之江区北加賀屋1-3-9
代表者 西口平輔

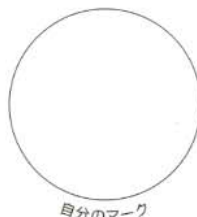
■製版者

株式会社 あいぼくす
大阪市東成区東今里2-6-18
代表者 大西健彦

■表紙・本文デザイン

株式会社 コミュニケーション・エンジニアーズ

2年	組	番	名前
3年	組	番	



日本文教出版株式会社 東京本社 〒165-0026 東京都中野区新井1-2-16 電話(03)3389-4611
http://www.nichibun-g.co.jp/ 大阪本社 〒558-0041 大阪市住吉区南住吉4-7-5 電話(06)6692-1265

この教科書は、これからの日本を担う皆さんへの期待をこめ、税金によって無償で支給されています。大切に使いましょう。

※本書に基づく解説書・学習書・ワークブックおよびこれらに類するものの無断発行を禁ずる。
※この教科書は大豆油インキと再生紙を使用しています。



北京オリンピック開会式より「メリーフロジェクト」2008 水谷孝次【認知照-1951-】

オリンピック開会式のクライマックスで、地球をイメージした球体の周りに世界中の子どもの笑顔がプリントされた2008本の傘が一直線に開かれ、地球を包み込む子どもたちの笑顔が、全世界に感動を与えました。この笑顔の写真は、「子どもたちの笑顔こそが未来への希望であり、デザインで人を幸せにする」という夢のもと、アートディレクターの水谷孝次さんが、世界中を回って撮影したものです。

【オリエンテーション】 社会へ広がる美術

私たちがよりよく生きていくためには、何よりもまず自分自身しっかりと見つめることが大切です。私たちは、美術の学びを通じて自分自身と向き合い、自分だけのイメージの世界を深く追求することができます。

一方、身の回りへ、そして広く社会へとまなざしを広げていくことも必要です。自分と社会がどのようなかかわりにあるのか、どうれば社会に働きかけることができるのかを考えてみましょう。

私たちは何かを表すことで、社会に対するさまざまな問題を提起したり、それを解決するヒントを伝えたりすることができます。それは、すべての人々が快適に暮らすことのできる社会、限りある資源を大切に、地球環境を守り、かけがえのない命をつないでいく社会を実現するための大切な営みでもあるのです。

美術は、自分自身への深い理解につながるのと同時に、私たちと社会をつなぐ大きな力となるでしょう。

中学校 美術2・3下

〈オリエンテーション〉 社会へ広がる美術 2・3

I イメージの力		
息づく生命を感じて — 一心に浮かんだイメージを表そう	4・5	
あふれ出る躍動感 — 動きの中に美をとらえて	6・7	
イメージの変容 — 制作上の試行錯誤	8・9	
想像の世界への飛翔 — 自由な発想でイメージを表そう	10・11	
だまされる楽しさ — 錯覚を利用した不思議な世界	12・13	
版表現の豊かさ — 版の特性を生かして表そう	14・15	
新鮮な見方で — 日常の情景に心をとめて	16・17	
II 社会の中で		
平和への願い — 形や色に思いを託して	18・19	
メッセージを表す — 社会の問題を美術を通してとらえよう	20・21	
自然と共に生きる — 自然環境に優しい造形	22・23	
感動の共有 — 日常の世界を新鮮なものに	24・25	
街の中に息づくアート — 人と人とのかかわりを生み出す造形	26・27	
空間の演出 — 人と場をつなぐ形や色	28・29	
社会を元気にする美術の力 アート・イベントに出かけよう!	30・31	
III 文化 受けつぎ・つくる		
祈りの形 — 自分の思いを託して表そう	32・33	
世界を魅了したきらめき — 金色の効果を用いた表現を味わおう	34・35	
アジアの新しい風 — 現代のアジアの表現に触れよう	36・37	
受けつがれる形 — 自然とのつながりがうまれた造形	38・39	
文化遺産を守る — 美しい形や色彩を未来へ残そう	40・41	

● 登載資料 会場でつくる 42 日本美術の展開と世界との交流 43・45

造形ギャラリー 「ゲルニカ」は語る
— 大作に挑むピカソの思い — 46・47

教科書では、テーマごとに「学びのねらい」を示しています。美術の授業を通して、多くのことを学んでいきましょう。

- …… 発想・構想に関する学びのねらい
- ◆ …… 創造的な技能に関する学びのねらい
- …… 鑑賞することに関する学びのねらい

⚠ 注意しよう!

美術作品や写真などの制作物には、不正な複製などを禁じ、作者の権利を守る著作権が定められています。作品の盗版などを利用する際は注意が必要です。